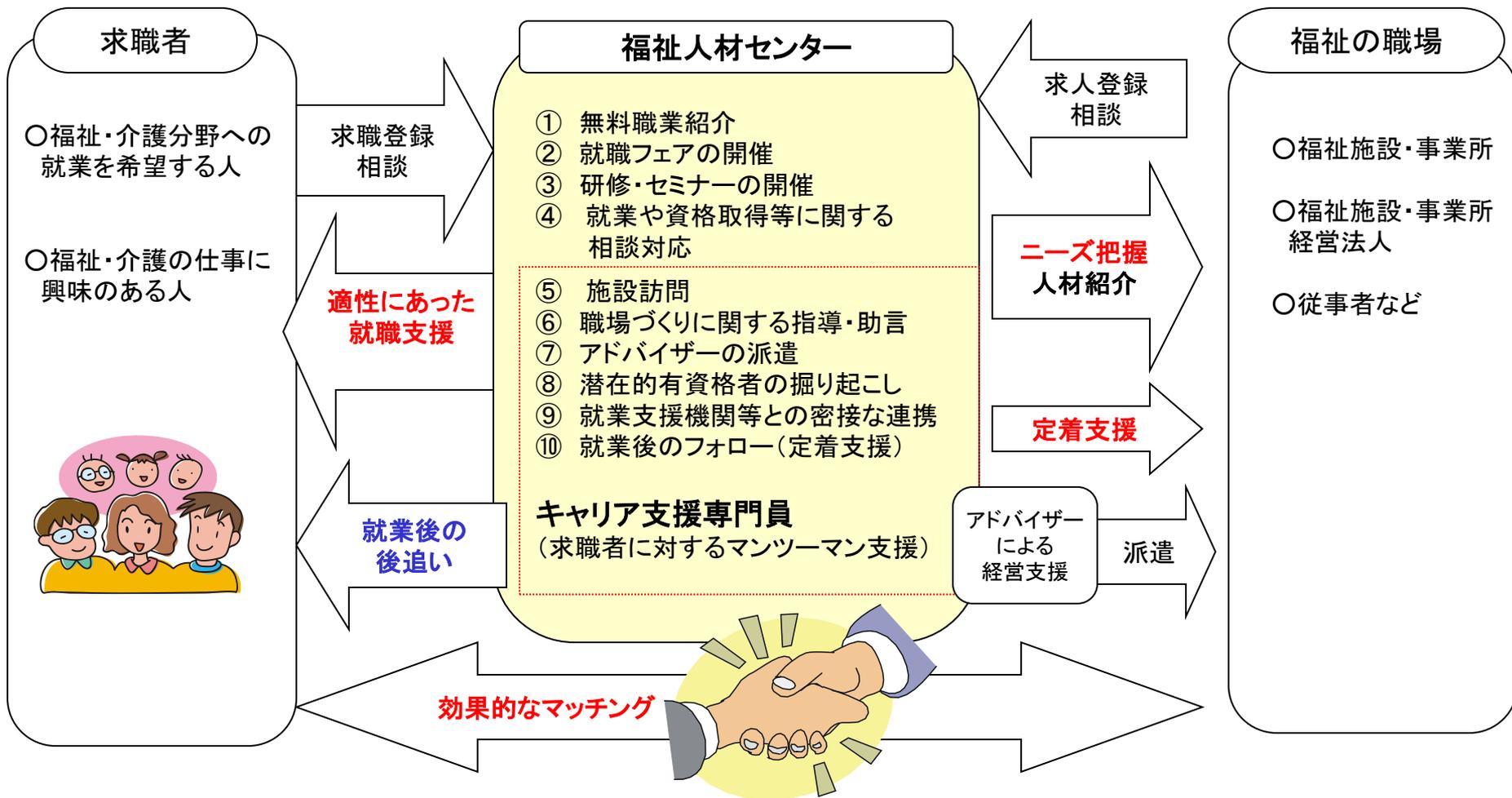


# 地域における事業者、学校、人材の地道な 関係づくり

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会

福祉人材センター副センター長 鈴木隆夫

- 求人事業所のニーズ把握
- 適性にあった就職支援
- 定着支援
- 効果的なマッチング



# 平成23年度実績

	21年度	22年度	23年度
採用人数	705	1,219	1,516
求職者数	2,916	3,000	4,023
求人数	8,263	7,509	8,563

## 主な活動指標

事業所訪問	570件	サテライト相談室の開設	相談988人、登録260人
福祉系養成校出前講座	開催 18回 参加487人	移動相談会	開催140回、参加804人
就業支援機関出前講座	開催 10回 参加293人	合同面接会	開催5回、268事業所、参加1,109人
アドバイザー派遣	27回	地域密着型面談会	開催5回、70事業所、参加311人
福祉施設合同見学会	開催 2回 参加 44人		
福祉施設個別見学会	開催 39回 参加 67人		

# 介護職員の養成確保

## 介護職員養成確保事業

対象者	介護資格を持たない失業者で、介護現場で働く意欲がある求職者(約150名)
内容	介護保険施設等が介護職として雇用し、6ヶ月間介護職としての基礎知識と技術を習得させ、訪問介護員養成研修2級課程の受講支援を行い、就労定着を進める
備考	平成23年度実績185名

## 介護人材定着推進事業

対象者	介護現場を離れた潜在的有資格者(約100名)
内容	介護保険施設等が介護職として雇用し、3ヶ月間の職場内研修を実施するとともに、介護技術に関する職場外研修に参加させ、就労定着を進める
備考	新規事業

# 平成24年度事業の実施体制

## 事業の基本方針

- 1 求職者、求人事業所、地域に密着(3密着)し、福祉人材の確保、定着を図るための取り組みを推進する。
- 2 高校生を含む学生の就職支援を強化する。
- 3 事業所等関係機関・団体との協働による福祉啓発を推進する。

## 職員配置

常勤3(うち1名兼務)、キャリア支援専門員4名、非常勤8名

# 求職者、事業所、地域への“3密着”に こだわった就職・採用支援①

○平成21年度以前

福祉人材センターの所在地から、求人・求職者とも県南地域が中心。

○福祉・介護人材マッチング支援事業受託(平成21年11月)

キャリア支援専門員(6名)を配置。担当地域を決め、積極的に活動を展開。



再確認したこと

求職者、事業所とも、近いところに就職したい、近くの人を採用したい。 → 地域密着の必要性

求職者のニーズは？事業所のニーズは？もっと寄り添う支援が必要

## 求職者、事業所、地域への“3密着”に こだわった就職・採用支援②

- 1 サテライト相談室の開設
- 2 キャリア支援専門員を中心とした個別支援
- 3 地域密着型就業支援事業  
(ハローワーク等での移動相談会、地域密着型面談会)
- 4 「福祉の仕事」学校教育連携事業

# 福祉人材センター・サテライト相談室①

埼玉県

熊谷相談室

さいたま市

川越相談室

# 福祉人材センター・サテライト相談室②

県南部から遠隔な地域の採用・就職活動の支援

## ■川越相談室

所在地 埼玉県川越市小仙波町2-50-2  
川越市総合福祉センター3F

利用時間 毎週月曜日・金曜日(年末年始祝祭日除く)  
午前10時から午後4時

## ■熊谷相談室

所在地 埼玉県熊谷市本町1-9  
熊谷市立コミュニティセンター2F

利用時間 毎週火曜日・木曜日(年末年始祝祭日除く)  
午前10時から午後4時

## ■さいたま新都心相談室(平成24年5月21日開所)

所在地 埼玉県さいたま市中央区新都心2-2  
ホテルブリランテ武蔵野内WithYouさいたま4F

利用時間 毎週月曜日・火曜日・木曜日・金曜日  
(年末年始祝祭日除く)  
午後1時から午後4時

# キャリア支援専門員を中心とした個別支援

## 求職者の特徴

- 中高年層が多い。
- 資格あり、未経験者が増加。
- 福祉職への就職に不安を感じている。

## 事業所への支援

- 求職者が集まらない。
- 人事労務など規程の整備に着手したい、経営面で専門家の協力が欲しい。等々

求職者、事業所に寄り添い、より丁寧な個別支援が必要

- ・キャリアカウンセリング
- ・模擬面接
- ・少人数制の就活支援セミナーの開催など

- ニーズに合う求職者の紹介
- 採用計画へのアドバイス
- 専門家(アドバイザー)の派遣

# 「福祉の仕事」学校教育連携事業 福祉の仕事懇談会

地区	開催地	高校	施設
東部	春日部市	8	6
西部	川越市	5	4
南部	さいたま市	4	10
北部	熊谷市	6	9
計		23	29



## 今後の事業展開に向けて

### ○事業の基本方針の継続が前提

- 求職登録者を増やす取り組み
- 中高年、有資格未経験者の支援
- 対象職種、対象地域を特化した取り組み
- 関係機関等との連携強化